



リアル熟議－未来の学校－

ヨコハマの学校と地域 ～明日からできること～

日時：平成22年6月23日(水)

午後6時～8時

場所：都筑区役所6階大会議室

熟議 スタート





熟議とは・・・

グループワーク説明



第1ラウンド 課題を出す



第2ラウンド 解決策を考える





グループごとに発表



交流会



熟議展開計画書（概要）

講座名： リアル熟議－未来の学校－ ヨコハマの学校と地域～明日からできること～

日時： 平成22年6月23日（水） 午後6時～8時 午後8時10分～交流会

会場： 都筑区役所6階 控室： 501（17時～）

参加数： 60人

タイムスケジュール

時間		プログラム	担当	役割分担
16:00		集合・会場設営	都筑区・北部事務所	【司会進行】
17:30	受付	スタッフブリーフィング 受付開始	あおば 北部事務所	竹原和泉 【グループワーク進行】
18:00	導入	開会	司会進行	竹本靖代 【受付と集金】
(3分)		挨拶：横浜市山田教育長		熟議受付：北部事務所
(5分)		挨拶：文部科学省生涯学習政策局政策課長上月課長		交流会受付集金：東山田
18:10	グループワーク	グループワーク		【来賓接遇】
(5分)		流れの説明	竹本（あおば）	北部事務所・区役所
(32分)		課題出し合い	参加者	【写真】
(53分)		解決策出し合い	参加者	北部事務所・東山田
(8分)		発表1分×8グループ	参加者	【記録】
19:48	講評・まとめ	横浜市北部学校教育事務所長		北部事務所・東山田
(10分)		国立教育政策研修所笹井宏益氏		【会場設営・撤去】
19:58	閉会		竹原	北部事務所・区役所
	撤収・片づけ			
20:10	交流会	乾杯	東山田・あおば	
		挨拶	北部事務所・区役所	
21:00		終了		

講座会場（イメージ図）：

ホワイトボード

スクリーン

展示コーナー

準備するもの（資材・学習機材等）

- ・熟議資料（文科省他）
- ・参加者名簿兼出欠簿（あおば）
- ・参加者名札（あおば）
- ・名札ケース（東山田）
- ・アンケート（あおば）
- ・模造紙（東山田）
- ・ポストイット（北部事務所）
- ・サインペン（東山田）
- ・セロテープ（区役所）
- ・ワイヤレス×2 ワイヤード×1（区役所）
- ・デジカメ（北部・東山田）
- ・横断幕（区役所）
- ・PC・プロジェクター（北部）
- ・懇親会領収書（東山田）

熟議グループワークの流れ

本グループワークのねらいは、参加者が学校と地域に関する様々な課題や考えを出し合い、共有すること。また、参加者同士が知り合い、その後のネットワーク作りや学校と地域の課題解決にむけてのアクションに繋げることにあります。

このグループワークのポイントは

- ①なるべく多くの参加者と接する機会を設けるよう、第一ラウンド(課題出し)と第二ラウンド(解決策・アクション)のグループを変えます。
- ②課題を出す時のグループメンバーと、解決策・アクションを出すグループメンバーを変えることによって、より課題に対して客観的な解決策やアクションについての意見を出させます。

※グループメンバーの構成は主催者が、第一ラウンド、第二ラウンドともに受付時に指定する。

グループワーク全体	時間配分	(累計)
1. グループワークの説明 (竹本靖代)	5分	
2. グループワークの開始 (各グループにて)		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 参加者は各テーブルに原則8人。主催者が学校、地域、有識者の配分を考え事前に指定 ■ テーブルには模造紙2枚(内1枚は予備)、マーカー、ホストイットの種類(奥巴・ロノカ) 		156
【第一ラウンド】 学校と地域に関する課題を出し合う		
① ファシリテーターの自己紹介と場の説明	1分	(1分)
② 一人1分以内で自己紹介をする：①名前 ②所属 ③自分が通った学校のよかったところ	1分×7人=7分	(8分)
③ グループで記録者を決める。ただし、記録者はポストイットのまとめのみ。	1分	(9分)
④ テーマについて、一枚の黄色の付箋に一件ずつ自分が思いつく課題を書く	5分	(14分)
⑤ 自分が書いたことについて読み上げ、補足説明をしながら模造紙に貼る。	2分×8人=16分	(30分)
⑥ ファシリテーターのまとめ、次への説明。	2分	(32分)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 模造紙などそのまま、席替 (学校、地域、有識者などの配分を考え主催者が事前に指定) 		
【第二ラウンド】 第一ラウンドで出た課題について解決策を出し合う		
① ファシリテーターの自己紹介と場の説明	1分	(1分)
② 一人1分以内で自己紹介をする：①名前 ②所属 ③自分が通った学校のよかったところ	1分×7人=7分	(8分)
③ グループで記録者・発表者を決める	1分	(9分)
④ ファシリテーターは課題の概要を説明する	5分	(14分)
⑤ 模造紙上にある課題の付箋に対して、 私はこうしました、こうします、みんなでこうしましょうなどをピンクの付箋に書く	5分	(19分)
⑥ 自分が書いたことについて補足説明をしながら、貼っていく	2分×8人=16分	(35分)
⑦ 全体で意見交換をする	18分	(53分)
3. 発表		
模造紙を全て壁に貼り、各グループが順に発表する	1分×8G=8分	

